

**令和4年度
第2回学校保健委員会**



令和5年2月17日（金）

筑西市立嘉田生崎小学校

令和4年度 第2回学校保健委員会要項

1 期 日 令和5年2月17日(金)

2 参加者

学校医 学校歯科医 学校薬剤師 教育後援会会長 学校評議員
PTA会長 PTA副会長 各PTA学年委員長 PTA教養保健厚生委員長・副委員長
校長 教頭 教務主任 保健主事 生徒指導主事 体育主任 給食主任 養護教諭

3 協議資料

- I 保健安全教育の取り組みについて…………… 保健主事
- II 児童の健康状況について…………… 養護教諭
- III 食育の取り組みについて…………… 養護教諭
- IV 体力向上の取り組みについて…………… 体育主任
- V 児童のメディア機器使用調査 について…………… 生徒指導主事
- VI その他

I 保健安全教育の取り組みについて

(1) 避難訓練

① 児童引き渡し訓練 (6/19)

② 避難訓練

○ 火災(4/15)

・避難経路と避難の仕方を確認しました。



火災や地震の避難のポイント

「お・か・し・も・あ」の確認。

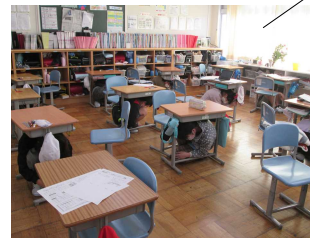
お・・・押さない か・・・駆けない

し・・・しゃべらない も・・・戻らない

あ・・・あわてない

○ 地震(9/1)

・地震では、頭を守るため防災ずきんをかぶって避難準備をしました。今回は、他学年と交わり蜜になるのを防ぐために、教室を出る準備までとしました。その後は、各教室で「地震についての避難方法や防災クイズ」を動画で見ながら学習しました。



11月にシェイクアウト訓練を実施した。



○ 不審者(1/20)

・不審者が北校舎東から侵入したと想定し、南校舎2階に避難する訓練をしました。今回は、ブロックごとに避難場所を変えて避難した後、教室に戻り、オンラインでの講話を聞きました。



＜不審者の想定訓練＞



防犯ブザーの鳴らし方や不審者に後ろから鞆をつかまれた時の逃げ方を学習しました。防犯ブザーは、必ず鞆にいているかご確認ください。

(2) 交通安全教室 (5/30・9/29)

筑西警察署、市役所市民安全課、交通安全協会、交通安全母の会の皆様のご協力をいただき、密を避けるために2回に分けて交通安全教室を実施した。

<1・2年> 安全な歩行と横断の仕方について学習した後、校庭を実際に歩いて指導を受けた。道路を渡るとき、右左右の確認の徹底をした。



<3年～6年> 自転車の正しい乗り方について学習した後校庭で実地指導を受けた。ヘルメットは、正しく着用することや「ぶ・た・は・しゃ・べる」の確認の仕方などを学習した。



ぶ…ブレーキ
た…タイヤ
は…ハンドル
しゃ…車体
べる…ベル



(3) 安全点検

毎月1回、安全点検を実施し、校舎内や遊具の点検を行っている。児童が安全に生活できるような環境整備に努めている。

今年度は、体育館の屋根の工事やジャングルジムの整備を行いました。

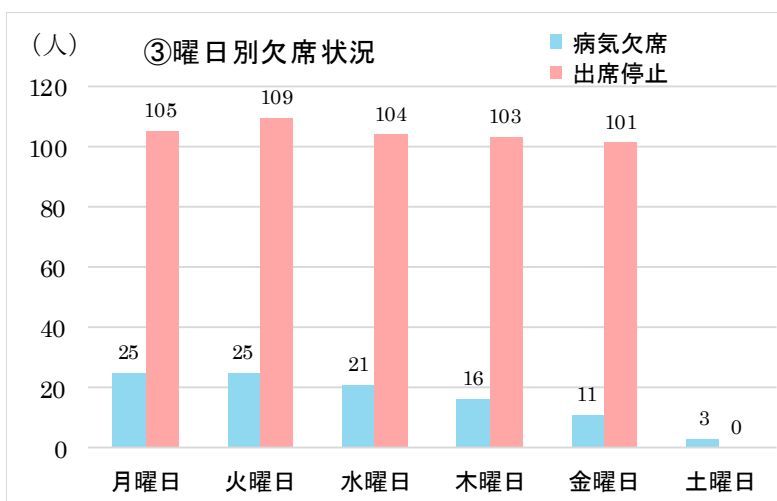
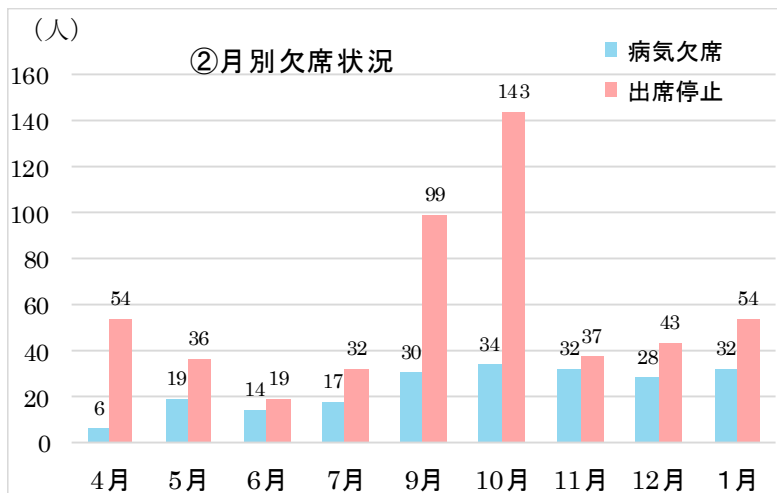


Ⅱ 児童の健康状況について

(1) 欠席状況

① 月別欠席状況 (R4.4.6～R5.1.31)

	登校日数 (日)	在籍者数 (人)	欠席者総数 (人)	1日平均欠席者 数 (人)	欠席率 (%)	欠席0日の 日数(日)	出席停止者 数(人)
4月	17	102	6	0.4	0.15	12	54
5月	19	102	19	1.0	0.53	8	36
6月	21	103	14	0.7	0.42	11	19
7月	13	103	17	1.3	0.59	3	32
9月	20	102	30	1.5	0.99	4	99
10月	20	102	34	1.7	0.69	3	143
11月	20	102	32	1.6	0.40	0	37
12月	17	102	28	1.6	0.57	1	43
1月	16	102	32	2.0	1.09	0	54
合計または 平均	合計 163日		合計 212人	1日平均 1.3人	月平均 0.46%	合計 42日	合計 517人



◇欠席率は4月が一番低く、月平均を昨年と比較すると、今年の方が低い結果となった。(R3 月平均欠席率 0.56%)

◇欠席0日の日数は4月が一番多く、次いで6月が多かった。1月末現在で、欠席0日の総数は昨年より低く42日間である。(R3 欠席0日の日数 58日)

◇出席停止者は、10月が最も多かった。

◇新型コロナウイルス感染症の対応は、本人や家族に発熱や風邪症状がある場合や感染への不安等がある場合は出席停止となるため、出席停止の児童は例年より多くなっている。特に、オミクロン株になってからは、子どもの感染者数も多くなった。

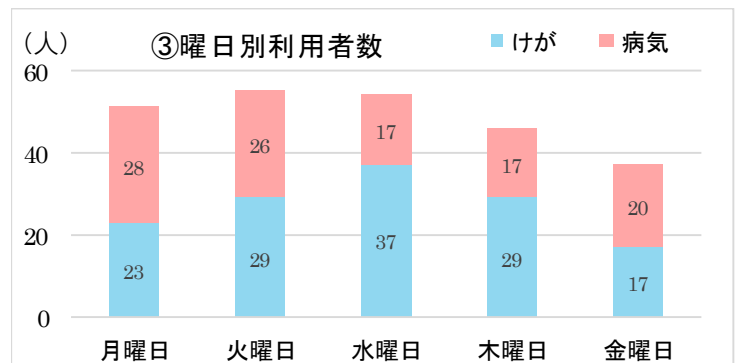
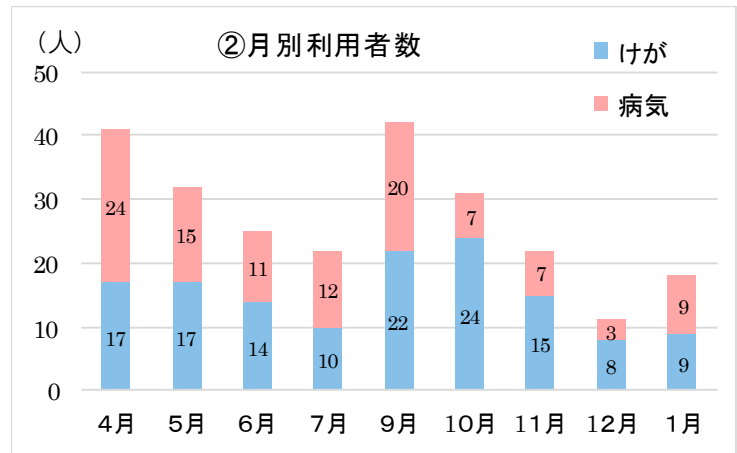
◇病気欠席の理由では、腹痛、体調不良、通院などが多かった。



(2) 保健室利用状況

① 月別利用状況

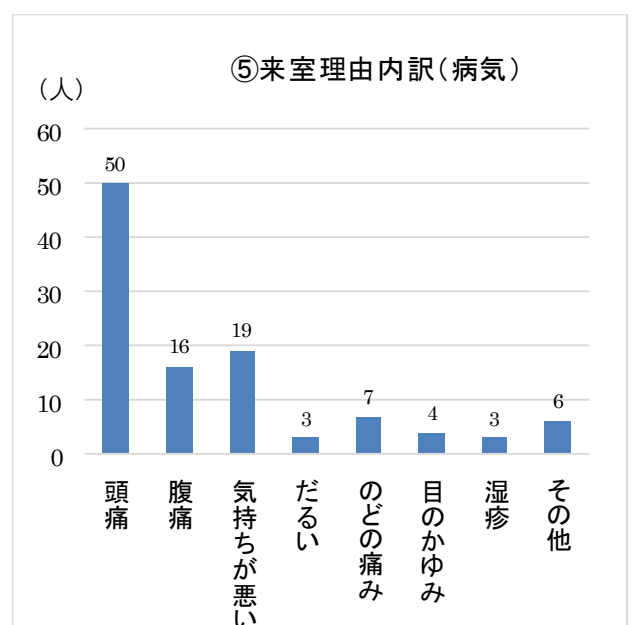
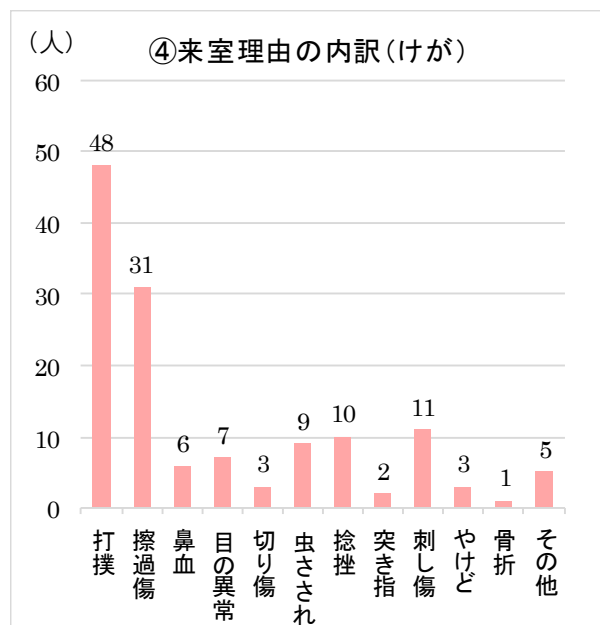
	月別 1日平均 (人)	病気 1日平均 (人)	けが 1日平均 (人)
4月	2.0	1.2	0.8
5月	1.7	0.8	0.9
6月	1.2	0.5	0.7
7月	1.1	0.6	0.5
9月	2.3	1.1	1.2
10月	1.5	0.3	1.2
11月	1.1	0.3	0.8
12月	0.5	0.1	0.4
1月	1.0	0.5	0.5
平均	1.0	0.4	0.6



◇ 月別利用者では、9月一番多く、次いで4月が多くなっている。

◇ 曜日別来室では、病気の場合は水曜日が最も多く、けがの場合は月曜日の来室が多かった。

◇ 月曜日の病気の来室理由では、ゲームや動画視聴により就寝時間が遅くなり、生活リズムが乱れ、体調を崩す児童が見られた。



(3) 定期健康診断の結果について

歯科検診の結果

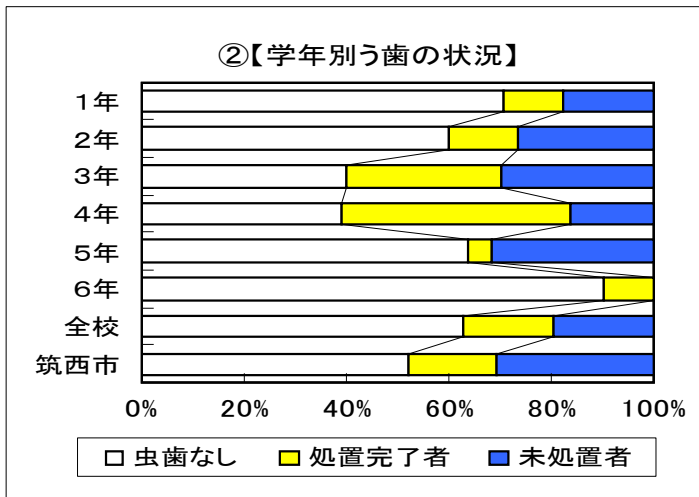
- ・「虫歯のない者」の割合は昨年より高かった。
- ・学年別では、6年生が「虫歯のない者」割合が一番高く9割でした。



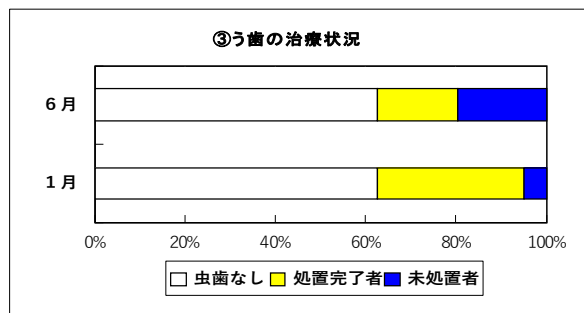
① 学年別歯科状況

	検査人数	虫歯なしの者 (乳歯・永久歯)		う歯のある者			
		人	%	処置完了者		未処置者	
		人	%	人	%	人	%
1年	17	12	70.6	2	11.8	3	17.6
2年	15	9	60.0	2	13.3	4	26.7
3年	10	4	40.0	3	30.0	3	30.0
4年	18	7	38.9	8	44.4	3	16.7
5年	22	14	63.7	1	4.5	7	31.8
6年	20	18	90.0	2	10.0	0	0
全校	102	64	62.8	18	17.6	20	19.6
筑西市	4573	2370	51.8	786	17.2	1417	31.0

②【学年別う歯の状況】



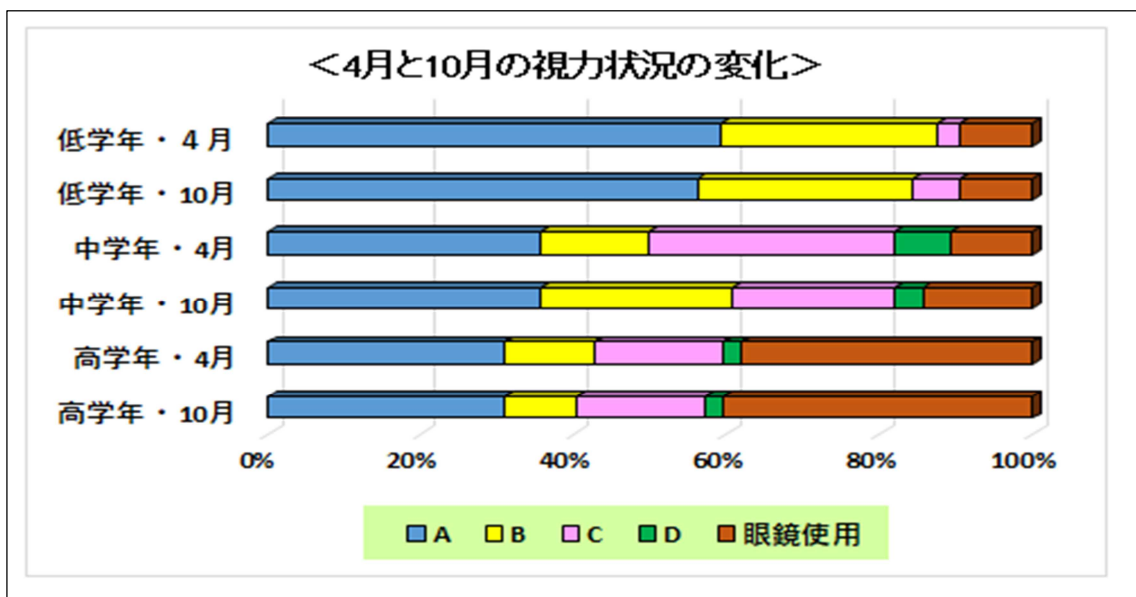
③う歯の治療状況



視力検査の結果

- ・視力検査は、視力低下者の早期発見のために年に2回実施し、検査結果を全員に配付している。
- ・4月と10月の結果を比較すると、低学年では視力が良くなっているが、中学年以上では視力低下者が増える傾向である。
- ・長期休業中のゲームやYouTubeなどの視聴時間は、どの学年でも長時間になる傾向にある。学習面でもタブレットが活用されており、今後はICTの正しい使い方を指導していかなくてはならない。また、家庭においても、ルールを守って生活できるよう保護者のご理解とご協力をお願いしたい。

<4月と10月の視力状況の変化>



Ⅲ 食育の取り組みについて

今年度は、1年生と5年生に栄養教諭による食に関する指導が実施された。

<1年生> 「きゅうしょくって たのしいな」

- ・学校給食を通して、食べることの楽しさや必要性を知り、食べ物に興味や関心をもたせる。



<5年生> 「体がよろこぶ朝ご飯」

◇朝食の大切さを知る。

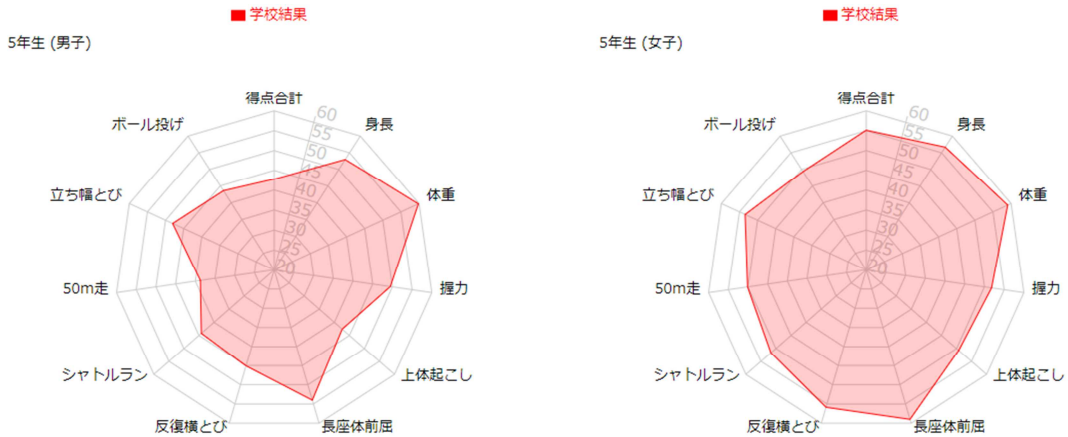
- ・脳のスイッチを入れる。
- ・体のスイッチを入れる。
- ・腸のスイッチを入れる。

◇朝食にどんなものを食べればよいかを知る。

- ・主食、主菜、副菜を分ける。
- ・栄養を考えて、朝食メニューを考える。



5 「令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について(小5対象)



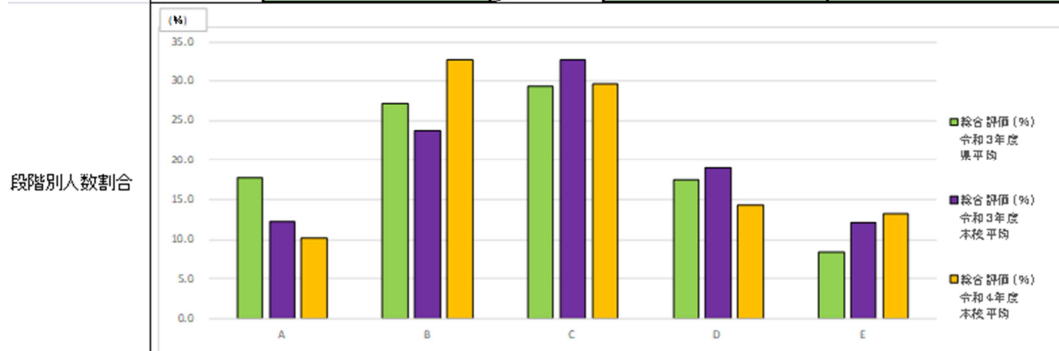
※全国平均の数値は50

【所見】

女子は、全ての測定種目で全国平均を上回ることができたが、男子はいくつかの項目で全国平均を下回った。特にその中でも「上体起こし」「50m走」「ボール投げ」「シャトルラン」は、全国平均より5ポイント以上下回っており、運動能力に偏りがあることが明らかとなった。

令和3年度結果	総合評価(%)	A		B		C		D		E	
	令和3年度 県平均	17.7	%	27.1	%	29.4	%	17.4	%	8.4	%
令和4年度結果	総合評価(%)	12.3	%	23.7	%	32.8	%	19.0	%	12.2	%
	令和4年度 本校平均	①	36.0	%			②	31.2	%	③	4.8
令和4年度結果	総合評価(%)	10.2	%	32.7	%	29.6	%	14.3	%	13.3	%
	令和4年度 本校平均	①	42.9	%			②	27.6	%	③	15.3

※ 小数第1位まで記入
(小数第2位は四捨五入)
①はA及びBの割合を記入する。
②はD及びEの割合を記入する。
③は①-②の値を記入する。



【学校全体の結果と体力向上の取り組みについて】

学校全体の割合として、総合評価「A+B」の児童の割合が前年度 36.0%から 42.9%に向上した。しかし、依然としてD+Eの児童が一定数存在することも事実である。来年度は、A+Bの児童 50%以上を達成し、D+Eの児童を減少させるようにしたい。

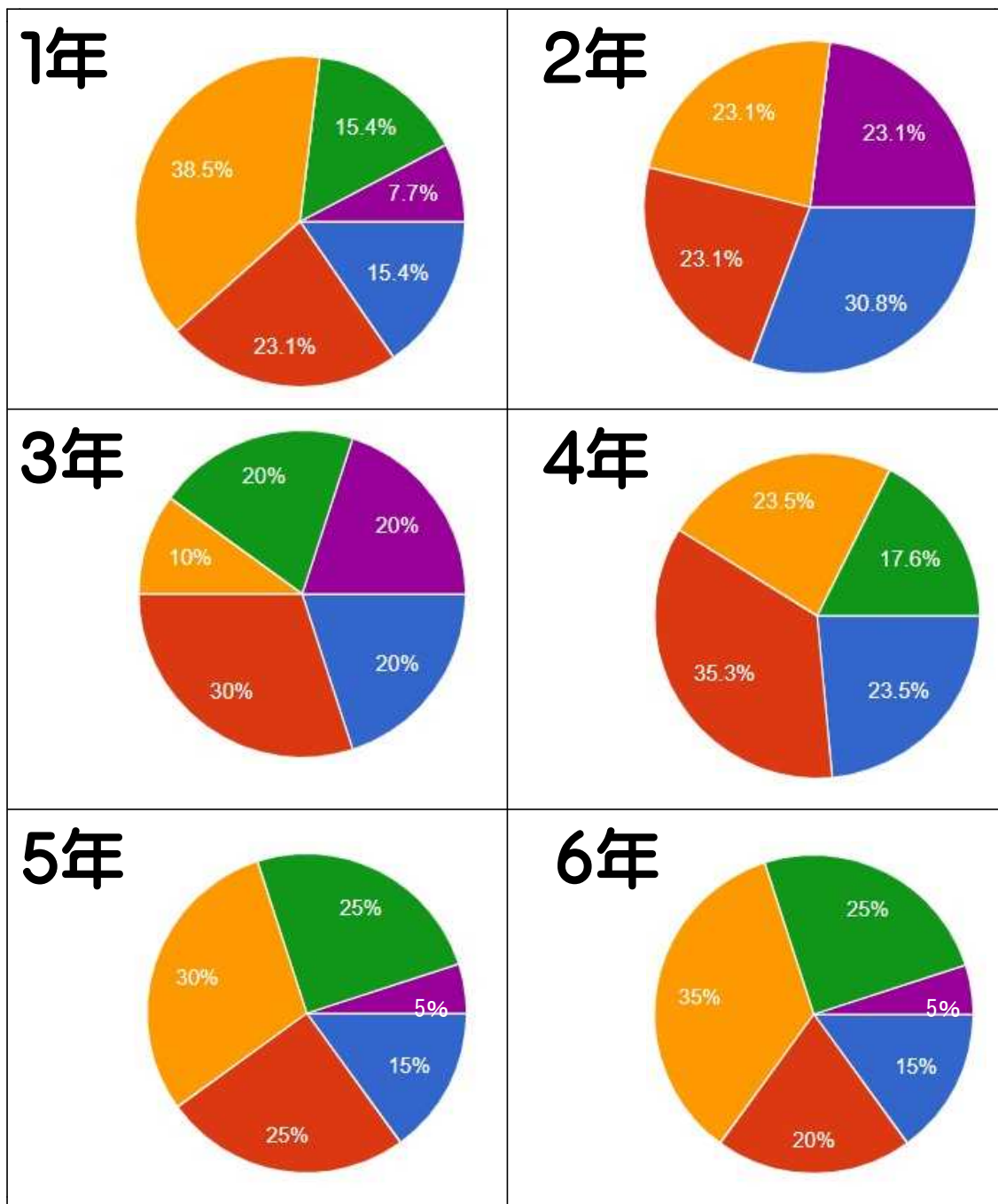
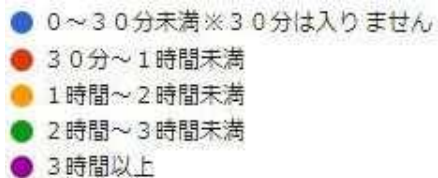
学校全体の結果から、投力の不足という点に着目し、「投力アッププラン」を策定した。業間休みや昼休みに児童が楽しみながら投力アップできるように、「ジャベリックボール」を校庭に準備するようにした。今後も、児童が主体的に体力アップが可能になるような遊具を積極的に提供していきたい。

V 児童のメディア機器使用調査 について

携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム端末などの 使用に関するアンケート

★ スマートフォン・タブレット，インターネットにつながるゲーム機などをもっていると答えた人に質問します。

① 平日（月～金）に使う時間は，どれくらいですか？



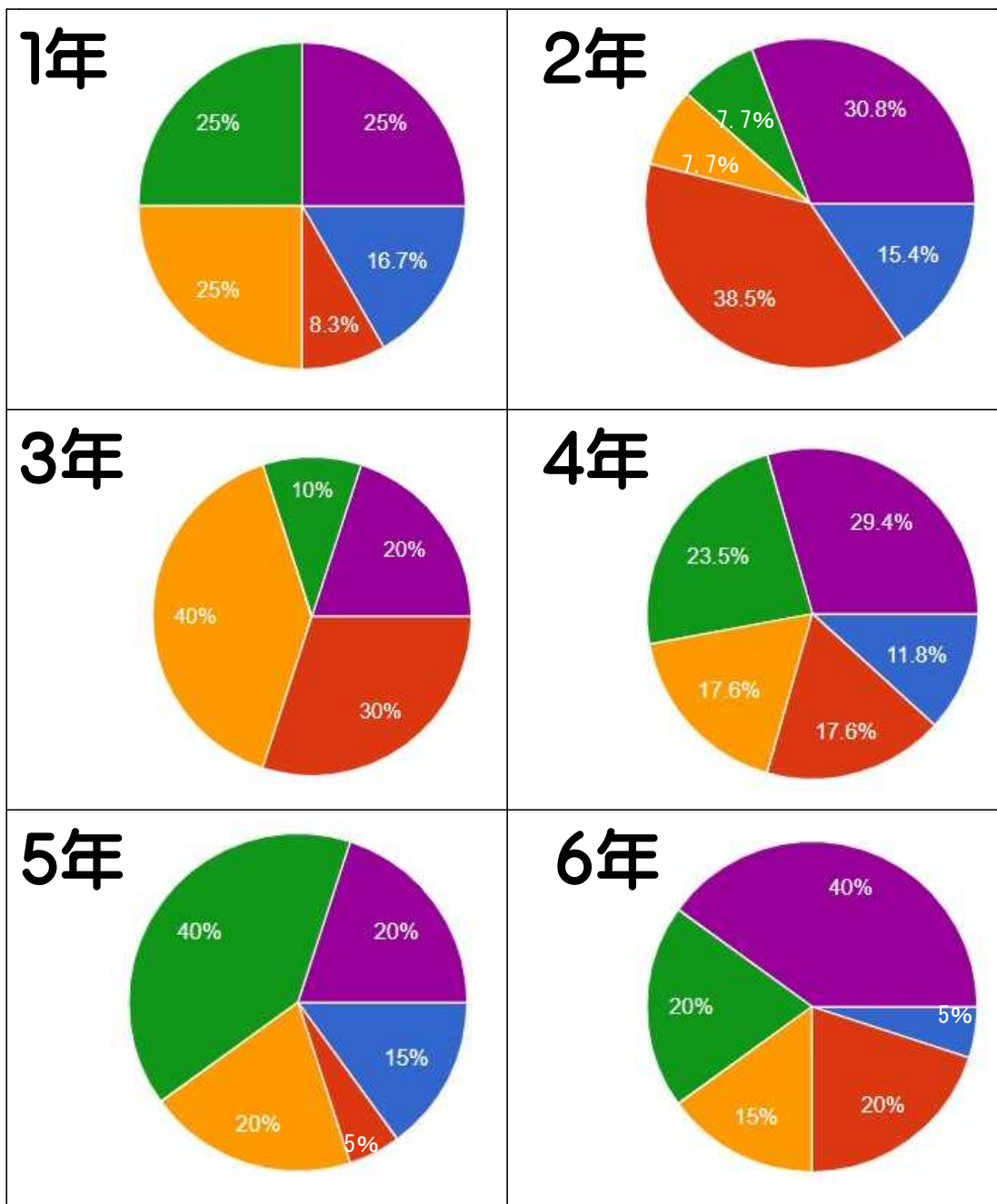
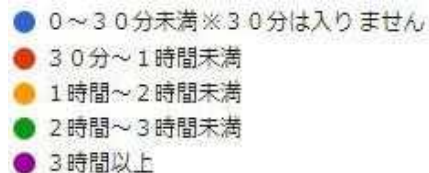
※ 平日は2、3年生の中にスマホやゲーム機器の使用時間が長い児童がいる。

※ 平日は使用時間が2時間未満の児童が多い。

携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム端末などの 使用に関するアンケート

★ スマートフォン・タブレット、インターネットにつながるゲーム機などを持っていると答えた人に質問します。

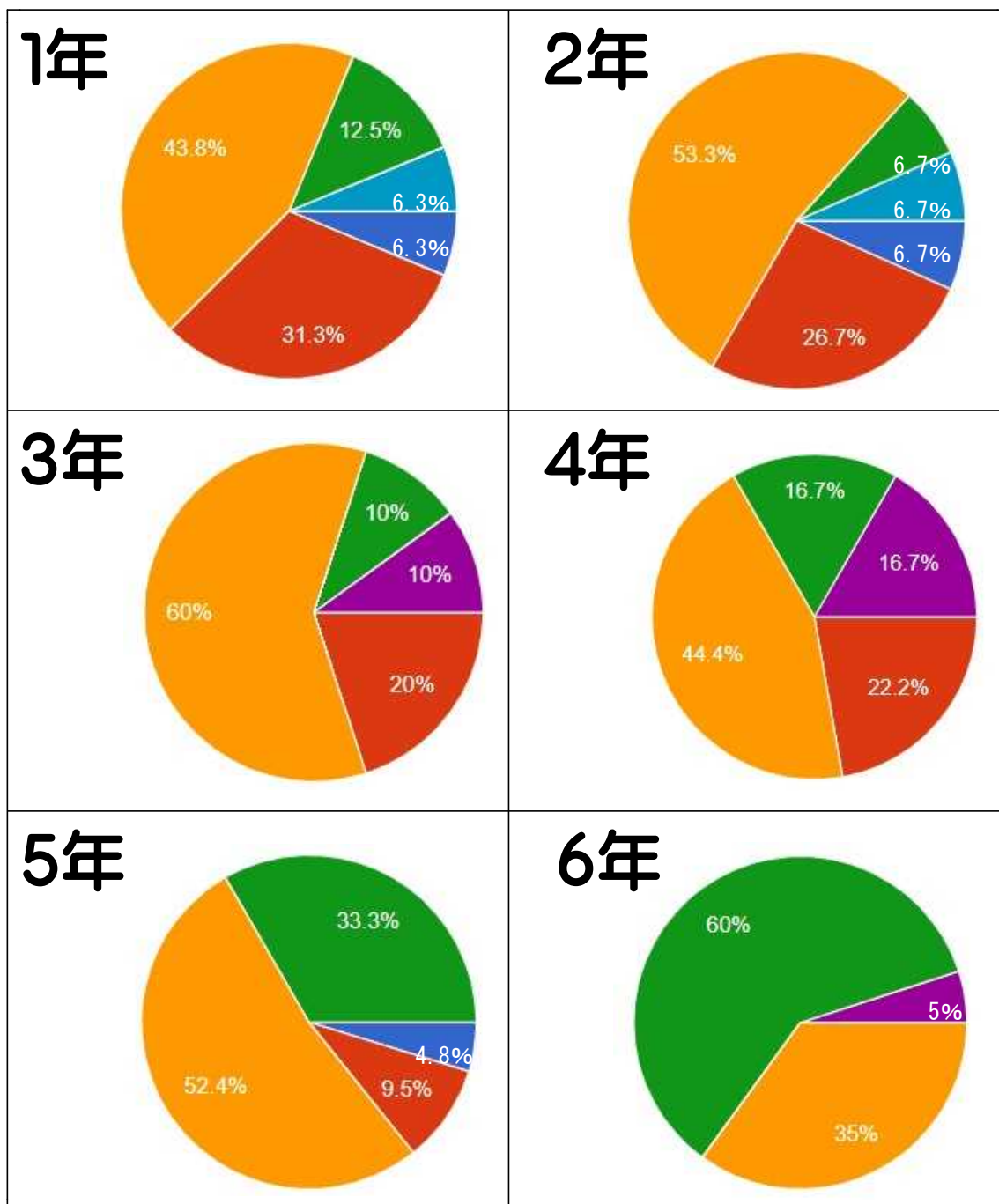
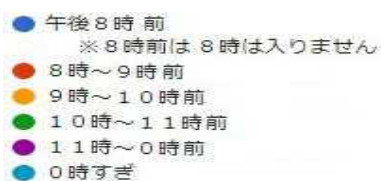
② 休日（土日）に使う時間は、どれくらいですか？



※ 休日はスマホやゲーム機器を3時間以上使用している児童の割合が高い。
 ※ 2年生では使用時間が他学年より少ない児童が多いが、3時間以上使用する児童も少なくない。

携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム端末などの 使用に関するアンケート

★ ねる時刻は、おおよそ何時ですか。



※ 午後11時過ぎに就寝する児童の割合は3、4年生が高い。

※ 午後9時前に就寝する児童の割合は、高学年になるほど高くなっている。

VI その他 冬休み中の生活について

<冬休み元気アップ大作戦結果について>

- 1 調査期間 12月24日～1月9日の17日間
- 2 対象者数 低学年/32名 中学年/28名 高学年/42名
- 3 回答方法 オフィスフォームによる回答
- 4 回答率 低学年/約48.3% 中学年/約35.7% 高学年/約39.8%

【考察】

<テレビの視聴時間>

- ・低中学年では、1時間～2時間未満が一番多く、高学年では1時間未満が一番多かった。5時間以上視聴時間しているのは低学年に多かった。

<ゲームの時間>

- ・低中学年では、1時間未満が一番多く、高学年では1時間～2時間未満が一番多かった。5時間以上ゲームをしているのは低学年に多かった。

<ネット動画等の視聴時間>

- ・低中高学年とも、1時間未満が一番多かった。5時間以上視聴しているのは低学年に多かった。

<起床時間>

- ・低中学年は6時の時間帯に、高学年は7時の時間帯に起きる人が多かった。10時以降に起きる人は低学年に多かった。

<就寝時間>

- ・低中学年は9時の時間帯に、高学年は10時の時間帯に寝る人が多かった。12時以降に寝る人は低学年に多かった。

<歯みがき>

- ・全学年で、夜の歯みがきをする人が多かった。高学年では、朝昼夜の歯みがきができていない人が多かった。

<室内外での運動>

- ・中高学年では、「たくさんした」「した」と回答した人を合わせると、約8割を超えていた。
- ・低学年では、約3割が運動ができなかったと回答した。

<生活のめあてと振り返り>

- ・めあてで一番多かったのは、全学年とも「早寝早起き」だった。
- ・振り返りでは、「よく守れた」「守れた」と回答した人を合わせると、全学年で約9割以上を超えていた。

